

ごあいさつ

福島県立安積高等学校長 久保田範夫

安積高等学校弦楽合奏部の第9回定期演奏会にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、1994年に公開された32番目のディズニーアニメーション映画「ライオンキング」(The Lion King)からのメドレーや、ドヴォルザークの弦楽セレナーデなど、私たちがどこかで耳にしたことのある曲を演奏すると聞いておりますが、部員達は日頃の練習の成果を十分に発揮してくれると期待しています。今回演奏するドヴォルザークにはメロディの美しい曲が多いことで知られており、例えば、交響曲「新世界より」の第2楽章は、「家路」「遠き山に日は落ちて」などの愛唱歌に編曲され日本人の大好きなメロディーの一つですが、彼の作品の中でも「弦楽セレナーデ ホ長調」はメロディが美しいとの評判があるようです。

あるバイオリニストが「音楽は時間の芸術であり、演奏を聴いていただくというのは、同時にその人の貴重な時間を頂く行為でもある」といった趣旨の話をしていますが、本日は、皆様の限りある時間の中から、ほんの少しだけ本校弦楽合奏部に頂き、多様な音を奏でる弦楽器の魅力を体感していただければ幸いです。

最後に、本校弦楽合奏部への今まで以上の御指導・御支援をお願い申し上げ、ごあいさつといたします。